

# タットン会 通信

今年度のタットン会は、独立行政法人福祉医療機構（障害者スポーツ支援基金）の助成金の交付により行なっていきます。より多くの方々と共に障がいに対する理解を深めていきたいと思っています。

◎ タットン会ホームページ <http://www.geocities.jp/tattonkai/>

◎ 日時・場所についての確認のみ→ボランティアセンター 046 (825) 0017

5年前、ある生徒のために来て下さった下校介助のボランティアさん10数名に刺激され、『自分にも何かできることあるかな？』と、仲間を募って始まったタットン会。今年で4年目を迎え、先日の5月28日県立保健福祉大学において、34回目のタットン会がありました。

この日は、小学校が運動会ということで参加人数は少ないと思い、ボランティアさん同士の技術向上を目指して～と勝手に思っていましたが、とんでもありませんでした。初の参加者26名を含め約80名の参加者がおり、整列パートナ一決め担当の事務局機動隊員の平野・浅羽両お兄さんも大忙しでした。

体操担当の浅羽姉さんがいなときは、ラジオ体操かな？とも思うのですが、やはりディズニ一体操人気は高く、それならば！ということで浜島姉さんは猛特訓し見事な体操も披露してくれました。

初参加者の方にはボランティア登録の関係で、氏名や住所・生年月日などを記入していただくのですが、家に帰り登録名簿を整理してみたら、今日はなんと小田原や秦野・座間・寒川・横浜など遠距離からの参加者も多く、ただただ驚くばかり and 有り難い感謝の気持ちでいっぱいです！！！

障がいがある方にとっては、なかなか同年代の人達と一緒にスポーツをする場面が少ない中、湘南学院の高校生や大津・北下浦中学校の生徒さん達の参加で、爽やかな汗を流すことが出来ました。

県立保健福祉大学ボランティアサークルの学生さん達のおかげで体育館使用の数も増えて来つつあり、これから「みんな仲間だ！」に向け、さらに新しい仲間が増えていく気がします。（しかし、やはり多くの方々が安心してプレイできる施設の確保が心配です…？）

下宮母の工夫にも頭が下がりました。卓球のボールに少しでも集中し、慣れることが出来るように角材を用意し、卓球台上で転がしたボール（ピンポンではなくゴロベース）が落ちないようにと工夫した卓球台を作ってくれました！（これに鈴の音が鳴るボールがあれば、視覚障害の方も楽しめる卓球になります。）

石田様の黒いシャトルのプレゼントやシャトルを吊して打つ工夫もあり、まさしくみんなで楽しむ創意工夫が生まれてきたことは、これからのみんなの財産になっていくものと確信しております。

バトミントンのシャトルは自分では拾いに行かず、また触ろうともしないMさん。ところが、休憩を挟みながらいつの間にか卓球をやっていて、様子を見ているとなんと卓球のボールを自分から拾いに行っているではありませんか！？いやいや4年目のスタートは、怖いくらいの新発見がありました！

終了後、研修会 1 障がいを理解するため「こんな時どうする？」では、約20名の参加者。

すでに、ホームページ担当の雑賀様がその時の様子をホームページに書いて下さっているので、見てみて下さい。

また、私と同じ特殊総合研究所に2ヶ月の研修に来られている仲間も見学に来て下さいました。コメントを頂きましたので紹介いたします。

『5月28日、タットン会を見学させていただきました。私が着いた時にはもう始まっていて、皆さんが楽しそうに卓球とバドミントンに汗を流していました。

まず目に入ったのは、風船を使ったバドミントンです。シャトルでラ



リーを続けるのが難しい人でも、これなら楽しめると思いました。車椅子の人は、盲人卓球(今は Sound Table Tennis 略して STT といいます。)用の台を使って、ボールを台上で転がしてラリーを続けていました。どうすれば障害を持った人がスポーツを楽しむことができるのか、皆さんで考えられたことだと思います。

技術レベルの高い人もいて、1人の中学生(高校生?)はかなりの腕前です。中学校の卓球部顧問歴16年の私が見て、そう思いました。もう一人のすこし体の動きが不自由に見える人も、いい感じでラリーを続けていました。

障害の種類も有無も、技術レベルも様々ですが、上達することや他の人と触れあうことの喜びは皆同じです。タットン会の皆さんと、お世話をされる(方々)笑顔に元気をいただいて帰りました。

視覚障害コース 那須 智弘 』一岡山から来られている先生です。ありがとうございました!—

### お子様記録カード・感想より 今日やったこと・気付いたこと

- ~久しぶりに来ました(いつもはお父様)。7・8回とラリーが続いて驚きました。(S・M 母さん)
- 3回もお休みしましたが、今日はあちこちと動き回る事が少なくバドミントンに集中していました。初めてのお兄さんボランティアを体験して、緊張していたのかも。(いつもはすぐに座ったり、ウロウロしてしまう?)  
~親同士の交流も出来ました。(T・Sさん)
- ~参加人数が多くビックリしました!運営にあたる方々のご苦労を思いながら親としてこの会に協力できることは何か?…と考えました。毎月一回この会を楽しみにしているので、長く続けていくために出来ることがあれば協力したいと思います。(ありがとうございます)子どもは今日も楽しそうでした。根気よく付き合ってくれるボランティアさん方々には、毎回感謝です!!(M・Yさん)
- 初めて参加し最初はどうしたらよいかと戸惑いましたが、Mちゃんが楽しそうに笑ってくれたときは本当に嬉しかったです。もっともっと交流を深めたいと思いました。(M・Yさん)
- ~裕美お姉さんの赤ちゃん(瞬君)をかわいがっている苑子さんの笑顔にやさしさを感じました。(Hさん)

### 第35回タットン会 ~本日 6月25日の流れ サブアリーナ~

9:00~ 準備・受付

9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・聞き取り 自己紹介  
体操(ディズニーラジオ体操)、各種目へ (持続回数に挑戦など)

10:20 休憩

10:40~ 後半の部開始 試合をやりましょう!

11:10頃 パラシュート みんなで一緒に!

11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形に

11:40頃(手話コーナー)・けがの確認・(はらから会・けやきの郷 説明)(解散)  
(お時間の許される方達で) ~ 7月の研修会資料検討

12:00頃 解散です!



### 《 今後の予定 》

#### 4年目 2005年度の活動予定

6月25日(土) サブアリーナ(本日) 12月17日 未定(第4回タットン大会)

7月30日(土) 県立保健福祉大学(研修会 2)

1月21日又は28日 未定

8月27日(土) 上の台中学決定

2月18日又は25日 未定

9月24日(土) サブアリーナ予定(研修会 3)

3月18日又は25日 未定

10月15又は22日(市内中学校駅伝大会) 未定

11月19日(土) サブアリーナ予定(研修会 4)

※ 毎年確認しております事項ですが、今年度4年目は独立行政法人の助成金を受けることになり視察や写真撮影・ビデオ等の公開が考えられます。また、すでにホームページに写真も掲載しておりますが、ご都合の悪い方は、早めにお申し出下さい!!!

文責 タットンかず